

2012年12月5日

各 位

オリックス・レンテック株式会社

## タブレット端末を活用したモバイル・コラボレーションが可能に 『Avaya Flare® Experience Cloud Service』 12月10日より提供開始

オリックス・レンテック株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：岡本 雅之）は、日本アバイア株式会社（本社：東京都港区、社長：ロバート・スチーブンソン）と2012年3月に締結したサービスプロバイダー契約に基づき、米アバイア・インクが開発したコラボレーション・ソリューション「Avaya Flare® Experience」をクラウド形式でご提供する新サービス「Avaya Flare® Experience Cloud Service」を、12月10日より開始しますのでお知らせします。

「Avaya Flare® Experience Cloud Service」は、iPadやPC上で、通話、電話会議、ビデオ会議、資料共有、インスタントメッセージなど複数の機能を統合的に利用することが可能なクラウド型のモバイル・コラボレーション・サービスです。既に一部の企業が導入している“会議室型のテレビ会議”のように事前予約をする必要がなく、オフィス以外の場所から直感的な操作で容易にビデオ会議を開始できることが特長です。さらに、セキュリティ、高い音声品質、高画質のビデオを具備したことにより、従来のWeb会議やテレビ会議の主な用途である社内コミュニケーションの効率化に加え、お客さまに接する場面でのコラボレーションも可能です。

価格は、初期費用0円、1ユーザーあたり月額7,000円（税別）で、お客さまはサーバーなどのITインフラを自社で所有・運用することなく、サービスをスピーディに導入・利用することが可能となります。さらに、2週間の無料トライアル期間をご用意しますので、サービスを実際にお試しいただいた上で導入していただくことが可能です。

2010年のiPad発売以降、タブレット端末の法人向け出荷台数は急増しており、2010年の15万台から2016年には140万台に達すると予測されています（※1）。このような状況の中、企業におけるビデオ会議のパーソナル化が進むと予測されています（※2）。

こうした市場背景のもと、オリックス・レンテックは、2012年6月に開始した、タブレット端末の導入から運用までビジネスシーンでの活用をトータルに支援するサービス「TabRen（タブレン）」を通じ、タブレット端末やWiFiルーターのレンタルと「Avaya Flare® Experience Cloud Service」を組み合わせたプランをご用意し、トライアルでの利

用ニーズに対応するとともに、タブレット端末の導入や導入後の活用においてもお客さまをサポートしていきます。

オリックス・レンテックは、今後も、レンタル事業で培った技術力および資産の運用ノウハウを生かし、規模や業種にかかわらず、幅広い企業を対象としたソリューションをご提供することで、企業における業務効率向上と意思決定の迅速化を支援してまいります。

(※1) 出典：インプレス R&D 「タブレット端末利用動向調査報告書 2012」

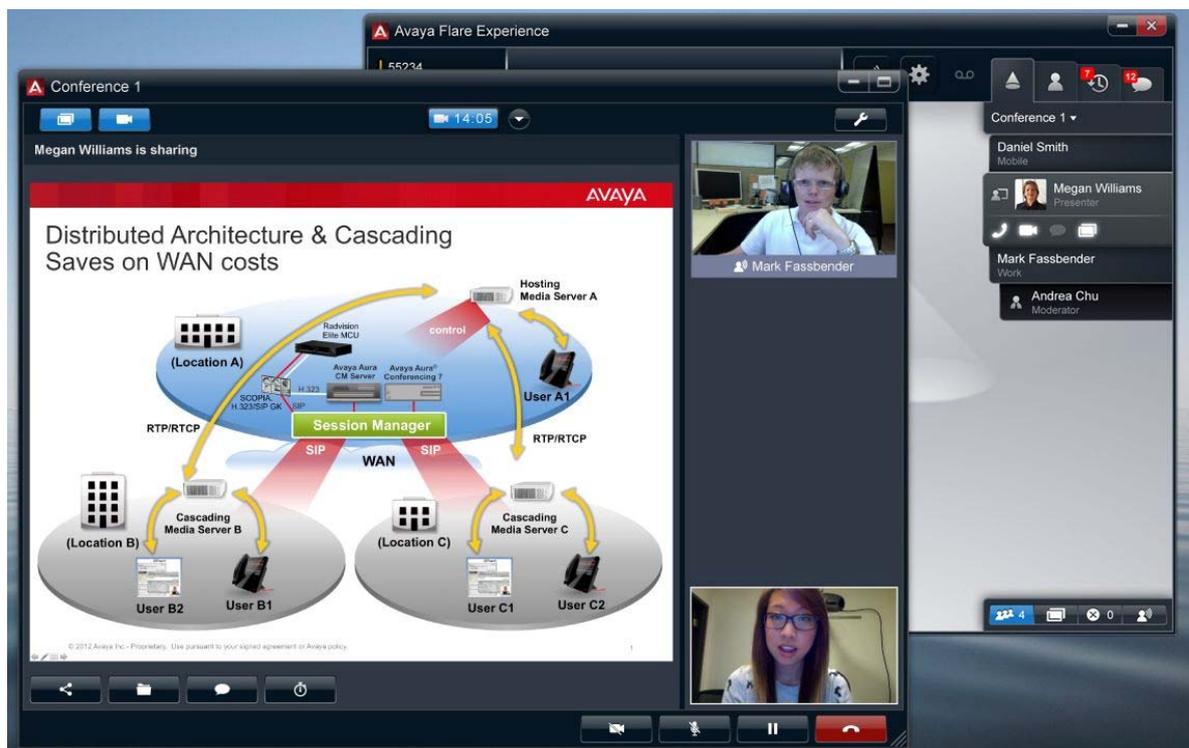
(※2) 出典：IDC Japan, 2012年5月 「国内ユニファイドコミュニケーション/コラボレーション市場 2011年の分析と2012年～2016年の予測」 (J12380103)

\*Avaya、Avaya Flare およびアバイアのロゴは Avaya Inc.の登録商標です。

\*iPad は Apple Inc.の登録商標です。

\* TabRen の Web サイト : <http://orix.force.com/tabren/>

## 【サービスのイメージ】 ビデオ会議中に資料共有している画面



The screenshot displays the Avaya Flare Experience interface during a video conference. The main window shows a slide titled "Distributed Architecture & Cascading Saves on WAN costs" with the AVAYA logo. The slide content includes a network diagram illustrating a distributed architecture across three locations (A, B, and C). Location A contains a Session Manager, Avaya Aura CM Server, and Avaya Aura Conferencing 7. Location B contains Cascading Media Server B, and Location C contains Cascading Media Server C. A central Session Manager connects to a Hosting Media Server A. The diagram shows SIP signaling between the Session Manager and the Media Servers, and RTP/RTCP media flows between the Media Servers and users (User A1, User B1, User B2, User C1, User C2). The interface also shows a list of participants on the right, including Daniel Smith, Megan Williams (Presenter), Mark Fassbender, and Andrea Chu (Moderator). Two video thumbnails are visible, showing participants Mark Fassbender and Andrea Chu.

## Avaya Flare® Experience Cloud Service 機能一覧



The diagram illustrates the Avaya Flare Experience Cloud Service features, centered around a laptop displaying a meeting interface. Surrounding the laptop are various icons representing different functionalities: a magnifying glass for search, a person icon for contact lists, a speech bubble for messaging, a document for file sharing, a remote desktop icon for sharing, a video camera for video calls, a telephone for voice calls, and a speaker for audio conferencing.

- 音声通話 (1対1)**
  - 相手の連絡先をコンタクトリストからドラッグ&ドロップして発信
- 音声会議**
  - ・Adhoc(事前予約不要な)会議
  - ・MeetMe(事前に参加者を召集する)会議
  - 会議主催者の機能**
    - ・会議中の参加者追加
    - ・レクチャーモード(プレゼンター以外のミュート)
    - ・選択した参加者のミュート
    - ・会議のロック、延長
- ビデオ通話 (1対1)**
  - 相手の連絡先をコンタクトリストからドラッグ&ドロップして発信
- ビデオ会議**
  - 音声、ビデオ会議では容易な操作で参加者を追加・削除したり他の会議に分けることが可能
- プレゼンス表示**
  - 相手の状態がひと目でわかる表示機能
- 連絡先検索機能**
  - ・LDAPを使用した社内ディレクトリ検索
  - ・検索結果からの発信、コンタクトリストへの登録が可能
- 統合コンタクトリスト**
  - ・iPad: iPadの連絡先と連携
  - ・Windows: Outlookの連絡先と連携
- インスタントメッセージ (IM)**
  - インスタントメッセージ送受信ウィンドウからの通話発信も可能
- 資料共有**
  - ・資料(会議主催者がアップロードしたMicrosoft Word、PowerPoint、Adobe PDF、JPEG等)
  - ・デスクトップ(全体/一部)
  - ・アプリケーション共有 (Windowsのみ)
  - ・ホワイトボード共有 (Windowsのみ)
- リモートデスクトップシェア**
  - 会議の参加者は主催者のデスクトップ上の全画面、画面の一部および指定したアプリケーションを閲覧可能(主催者になれるのはWindowsのみ、閲覧はWindows、iPad双方で可能)

## Avaya Flare® Experience Cloud Service の想定利用シーン

- ・ 国内・海外拠点との会議
- ・ 学習塾や語学教室における遠隔授業
- ・ 災害時のBCP(事業継続計画)対応
- ・ 地域医療や在宅訪問介護における遠隔コミュニケーション

以上

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

オリックス株式会社 グループ広報部 渋谷・石井  
TEL : 03-5419-5102

### 【クラウドサービスに関するお問い合わせ先】

オリックス・レンテック株式会社 キャリア事業部 磯部・御木  
TEL : 03-3473-7526